



高垣ひろのり 市政通信 vol. 1



東広島市長 高垣広徳

東広島市役所
〒739-8601 東広島市西条栄町8番29号
TEL: 082-420-0905

**日々の行事や活動内容は
こちらからFacebook**

- ・東広島市市長公務日記(行事、イベント等)
- ・高垣ひろのりを応援する会(議会報告など)
- ・高垣広徳(市政に関すること)

高垣ひろのり後援会
〒739-0041 東広島市西条町寺家6343-3-704
携帯電話: 080-8450-8293
FAX: 082-426-5241
e-mail: hironori.takagaki2020@outlook.jp

高垣ひろのり後援会事務所(毎週水曜日開所)
〒739-0043 東広島市西条西本町1332

発刊にあたって

市政は市民の皆さんにとって「身近な存在」でなければいけない、ということを実感してまいりました。そのために、まずは情報を知っていただく必要があります。定例記者会見を始めたのも、FacebookやWebページなどでの発信もその一環として取り組んでまいりました。

市政においては、日常的に様々な取り組みやイベント、市議会の委員会や定例会などでの討議などが行われていますが、必ずしもその情報が市民のみなさんに届いていないと痛感しています。このようなことから、より多くの皆さんに市政の動きを知っていただくため「高垣ひろのり市政通信」を発刊することとしました。今後、年4回行われる市議会定例会での審議事項等を中心にお知らせしていきたいと考えています。市民の皆さんが、市政に対するご意見やご要望をしていただくためのご参考になれば幸いです。

2030年に向け新たなまちづくりがスタート

未来に挑戦する自然豊かな国際学術研究都市
～住みたい、働きたい、学びたいまち、東広島～

目指す方向性①
世界に貢献する
イノベーション創造のまち

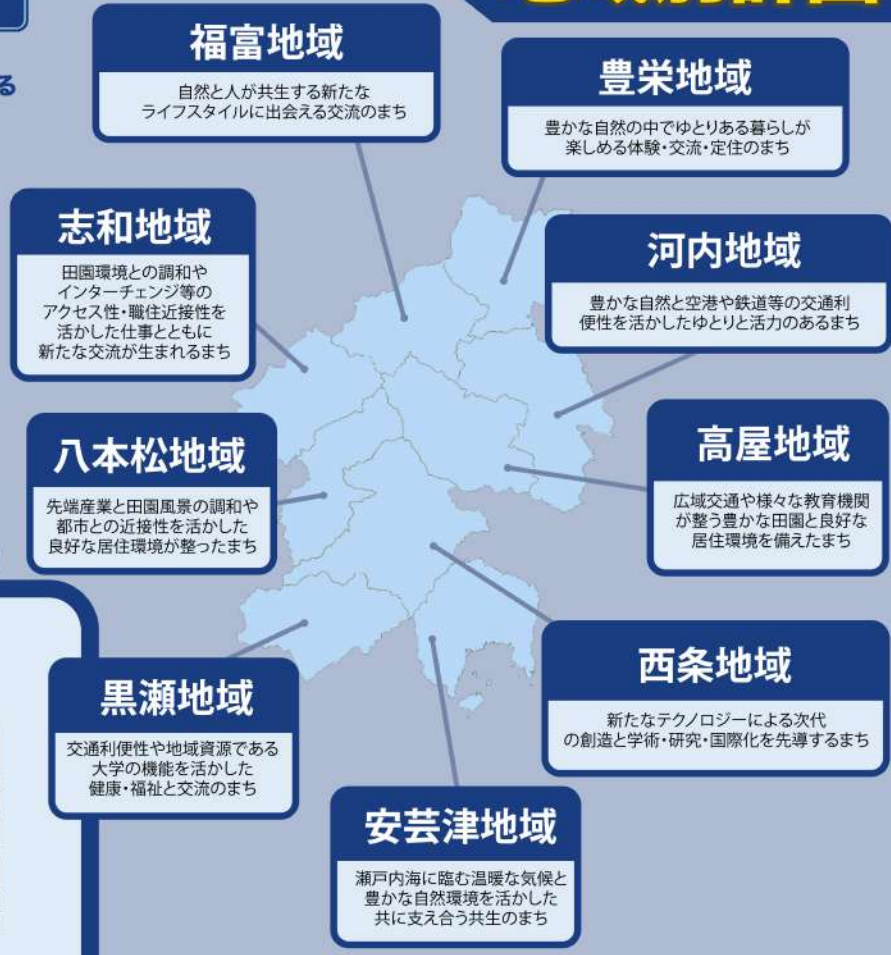
目指す方向性②
暮らし輝き笑顔あふれる
生活価値創造のまち



選ばれる都市 東広島

9つの地域ごとに
将来像を設定

地域別計画



詳細はホームページで! ↓

プロフィール、政策、
活動はこちらから
高垣ひろのり公式ウェブ
<https://h-takagaki.jp>



市長に就任して以来

2017

市長に就任

前市長退任に伴う市長選挙が平成30年2月4日に実施されました。私、斎藤広徳（前広島県副知事）が初当選、翌日の2月5日に本市にとって第5代目の市長として初登壇しました。



2018

市長定例記者会見スタート



平成30年5月、市政に関する情報を市長自らが発信する場として毎月開催する記者会見を開始しました。（令和2年12月現在、計37回、88項目）

平成30年7月豪雨災害への対応



平成30年7月5日からの豪雨により、経験のない災害となり、死者12名、行方不明者1名をはじめ、小中学校が臨時休校となるなど、市内全域に甚大な被害が発生しました。
本市の災害の実情を、安倍首相に現地で説明し、早期の復旧・復興に向けた支援を要請しました。

高垣市長と語る～わがまちNo.1・ふるさと夢トーク～が始まる



平成30年8月、市政と地域の声を反映させていくことを目的に、市長が住民自治協議会代表者と意見交換を行いました。なお、第五次東広島市総合計画の策定にも、その意見を生かしていきます。

「東広島市職員行動理念」の策定



平成30年11月、理想とするまちのビジョンを全職員で共有し、組織の目指すべき姿を明し、それを実現するための基本的価値観として「東広島市職員行動理念」を策定しました。この行動理念を徹底していくため、朝礼における唱和を行うとともに、ベストプラクティスを設けて、日々の実践を図りました。

広島大学との「国際的研究拠点東広島の形成に関する協定」の締結



令和元年10月、広島大学と相互の連携を強化し、東広島地域における国際的研究拠点の形成とそれに伴う地域社会の一層の活性化に資するため、協定を締結しました。

2019

元気輝きポイント制度の開始

令和元年10月、市民の健康寿命の延伸を目的として、高齢者を中心とした健康づくり、介護予防活動や地域でのボランティア活動を推進するために開始しました。
対象となる活動を行い、「元気輝きポイント手帳」にポイントを1年間貯めることで、報奨金が支給されます。



地域すくすくサポートを10の日常生活圏域にオープン



令和元年11月、東広島版ネウボラの構築に向けて、妊産婦から子育て期までの切れ目のない支援を行う地域の身近な拠点として、西条北地域、八本松地域、志和地域、高屋地域、河内地域に、地域すくすくサポートをオープンし、全ての日常生活圏域に拠点を整備しました。

東広島イノベーションラボ ミライノ+がオープン



令和元年11月、多様な人材を引き寄せて結びつけることで新たな価値を創造するイノベーション拠点「ミライノ+」を開設しました。
「未来の〇〇を創る」というビジョンを掲げ、これに共感する人々が集い一緒に挑戦していきます。

東広島スマートエネルギー株式会社設立



令和2年2月、省エネ創エネの利用促進やエネルギーの地産地消を推進するため、賛同する企業・団体とともに東広島スマートエネルギー株式会社を設立しました。

「東広島ビジネスサポートセンター Hi-Biz」の開所



令和2年2月、中小企業等の強みを引き出し経営改善を図るため、本市と東広島商工会議所が連携し、専門家によるハンズオン（伴走型）支援を行う相談所を開所しました。

第五次東広島市総合計画策定



令和2年3月、2030年に向けた本市の新たな将来ビジョンと発展の方向性を示し、「未来に挑戦する自然豊かな国際学術研究都市へ住みたい、働きたい、学びたいまち、東広島」を将来都市像に掲げる総合計画を策定しました。

東広島市新型コロナウイルス対策室の設置



新型コロナウイルスの感染者が本市でも発生し、感染拡大の影響を受けている市民及び事業者を迅速に支援するため「東広島市新型コロナウイルス対策室」を令和2年4月17日付けで設置しました。

保育所等における待機児童の解消



保育の受け皿の確保及び保育士の確保により、令和2年4月1日時点で、60施設の保育所等において、入所者数が4,878人となり、待機児童が0となりました。

2020

「Town&Gown」構想の取組みを開始



令和2年4月、広島大学内に「Town & Gown Office」準備室を設置し、タウン（街）とガウン（大学や学生・教員等）が一体となり、地域社会の課題解決や魅力的なまちづくりを行う「Town & Gown」の取組を広島大学と共同で開始しました。

地域共生社会推進本部の設置 HOTけんステーションの開設



だれもが安心して暮らせる地域共生社会の実現に向けた取り組みとして、令和2年4月に地域共生社会推進本部を設置し、6月1日に社会福祉課内に総合相談窓口として「HOTけんステーション」を開設しました。

市立小中学校の普通教室への空調機器整備完了



近年の酷暑に適切に対応するとともに、教育環境の向上を図ることを目的として、令和元年度に完了した黒瀬・安芸津地区に続き、令和2年6月にその他の地区の小中学校29校の普通教室の空調機器整備が完了した。この29校分の事業費は2,416,346千円で、本市初のPFI事業®で実施しました。

「SDGs未来都市」に選定



令和2年7月17日付けで、内閣府からSDGs未来都市に選定されました。SDGs未来都市は、平成30年(2018)年度から選定が始まり、本市は中国地方の自治体では7番目、広島県内では広島県に続き、県内市町では初。今回は本市を含む33都市が選定され、全国では93都市となりました。

（仮称）八本松スマートインターチェンジ新規事業化



（仮称）八本松スマートインターチェンジ 連結許可書伝達式
令和2年10月、今後のまちづくりを進めるうえで重要な役割を担う、本市で5番目のインターチェンジの事業化が決定しました。整備後は、周辺道路の渋滞緩和や「道の駅西条の人太の酒蔵」と連携した観光振興等、経済・産業・生活など様々な分野において大きな効果が期待されます。

高機能消防指令センターの運用開始



令和2年10月、119番通報受付体制や大規模災害対応能力を強化するため、新たな機能を加えた高機能消防指令センターを整備し、運用を開始しました。これにより地震や豪雨発生時に、直轄する市町の災害対策本部とリアルタイムに情報共有が可能となりました。

東広島市立美術館の開館



令和2年11月、市立美術館が西条栄町に移転オープンしました。開館記念式典には約100人の関係者が出席し、開館初日には約3,200人が特別企画展を観覧しました。

広島交響楽団 第1回記念東広島定期演奏会の開催



1月に締結した「連携・協力に関する協定」に基づき、広島交響楽団の第1回定期演奏会が東広島芸術文化ホールから開催されました。



ホームページのリンク▼
<https://h-takagaki.jp/results/>

←詳細はホームページで!

Facebook から活動報告!



Hironori Takagaki

2021年1月1日

【2021年 抱負】

新年明けましておめでとうございます。

旧年中は大変お世話になりました。本年もよろしく願います。… See More



845

59 Comments 1 Share

明けましておめでとう御座います!!本年もどうぞよろしく願ひ申し上げます!!

未曾有のことが次から次に起こる受難の時代。荒波の中を航海している船長のように。共に頑張りましょう。



高垣広徳
個人アカウント



高垣ひろのり
を応援する会



東広島市長
公務日記



Hironori Takagaki

2021年1月4日

【仕事始め】

今日は2021年の仕事始め。お正月も例年と異なり静かな3が日で、元旦の朝起き会、龍王山の初登頂なども中止となったことから、1月4日が市長としての初仕事となりました。

市役所の年頭のあいさつも、例年であれば幹部の皆さんに対面させて頂いていましたが、今年は動画で全職員のパソコンに配信をさせていただきました。… See More



650

6 Comments 3 Shares

プロフィール

氏名	(たかがき ひろのり) 高垣広徳	好きな本のジャンル	経済学、東洋思想、歴史
略歴	大阪大学工学部卒 中央大学法学部卒 広島県職員 東広島地域事務所建設局長 土木整備部長 土木局長等を務める (株)サタケ エンジニアリング本部部长 広島県副知事	スポーツ	自転車(ロードバイク)、ゴルフ
生年月日	昭和28年9月23日	好きなプロ野球チーム	広島東洋カープ
出身地	尾道市	東広島市の好きな場所	吾妻子の滝
		健康法	毎朝1時間のウォーキング、スクワット
		休日の過ごし方	海沿いなどを自転車で走るのが好き
		趣味	散歩、読書、サイクリング、果樹園芸
		座右の銘	『着々寸進 洋々万里(ちやくちやくすんしん ようようばんり)』 (着実に一歩ずつ事を成せば、万里の彼方にも到達する)
		得意分野	土木工学
		所属団体	公益社団法人土木学会「フェロー会員」 ※フェロー会員とは、原則会員歴が20年以上で土木分野の見識に優れ、 責任ある立場で長年にわたり指導的役割を果たし、社会に貢献してきた正会員に贈られる称号

編集後記

2020年は人類史に残るエポックメイキングな年になったと思います。世界を席巻している新型コロナウイルスの感染は、日本にも猛威を振るい、広島においても医療崩壊の危機を招く状況で、その終息をいまだ見せていません。東広島市においても12月に入りクラスターも発生するなど予断を許さない状況となっています。

4月の緊急事態宣言以降、ドライブスルー方式による検体採取所の開設などの感染拡大防止策や特別定額給付金事業などの生活支援策、キャッシュレス決済20%還元キャンペーンをはじめとした地域経済の活性化策、GIGAスクールの推進などの新たな日常への対応策に取り組みました。

一方で、2018年の7月豪雨災害の復旧や復興を進めるとともに、2030年を目標とする「未来に挑戦する自然豊かな国際学術研究都市」の実現に向け「第5次東広島市総合計画」によるまちづくりやSDGs未来都市の実現に向け、取り組みをスタートしました。

今回のコロナ禍は、この計画の加速を迫っているような気がしています。「やさしい未来都市東広島」「デジタル田園都市」を市民の皆さんとともに創っていきたく強く思っています。

今年は、新型コロナウイルスの感染が世界を「グリーンとデジタル」という価値観に大きく変えていく、新しい歴史の始まりの年になるのではないかと思います。大きな変革の時代に仕事を頂いていること、多くの皆さんに多大なご支援を頂いていることに感謝する次第です。引き続きのご支援、ご鞭撻をよろしくお願いいたします。